

3-c 福祉サービスの組織と経営(15時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> 福祉サービスに係る組織や団体(社会福祉法人、医療法人、特定非営利活動法人、営利法人、市民団体、自治会など)について理解する。 福祉サービスの経営と管理運営について理解する。 	① 福祉サービスに係る組織や団体	○ 社会福祉法人制度	<ul style="list-style-type: none"> 定義、役割、税制、実際 その他 	
		○ 特定非営利活動法人制度	<ul style="list-style-type: none"> 定義、役割、税制、実際 その他 	
		○ その他の組織や団体	<ul style="list-style-type: none"> 医療法人、公益法人、営利法人、市民団体、自治会 その他 	
	② 福祉サービス提供組織の経営と実際	○ 理事会組織		
		○ 財源		<ul style="list-style-type: none"> 自主財源、寄付金、補助金、介護報酬 その他
	③ 福祉サービスの管理運営の方法と実際	○ 福祉サービス提供組織の経営の実際		
		○ 適切なサービス提供体制の確保		<ul style="list-style-type: none"> スーパービジョン体制 苦情対応、リスクマネジメントの方法 その他
		○ 働きやすい労働環境の整備		<ul style="list-style-type: none"> キャリアパス OJTやOFF-JT 育児・介護休業 メンタルヘルス対策 その他
		○ 福祉サービスの管理運営の実際		

80

4-a 現代社会と福祉(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 現代社会における福祉制度の意義や理念、福祉政策との関係について理解する。 福祉政策におけるニーズと資源について理解する。 福祉政策の課題について理解する。 福祉政策の構成要素(福祉政策における政府、市場、家族、個人の役割を含む。)について理解する。 福祉政策と関連政策(教育政策、住宅政策、労働政策を含む。)の関係について理解する。 相談援助活動と福祉政策との関係について理解する。 	① 現代社会における福祉制度と福祉政策	○ 福祉制度の概念と理念	
	② 福祉制度の発達過程	○ 福祉政策の概念と理念	
	③ 福祉政策におけるニーズと資源	○ 福祉制度と福祉政策の関係	
	④ 福祉政策の課題	○ 前近代社会と福祉	・ 救貧法、慈善事業、博愛事業、相互扶助 ・ その他
		○ 近代社会と福祉	・ 第二次世界大戦後の窮乏社会と福祉、経済成長と福祉 ・ その他
		○ 現代社会と福祉	・ 新自由主義、ポスト産業社会、グローバル化、リスク社会、福祉多元主義 ・ その他
		○ 需要とニーズの概念	・ 需要の定義、ニーズの定義 ・ その他
		○ 資源の概念	・ 資源の定義 ・ その他
		○ 福祉政策と社会問題	・ 貧困、失業、要援護(児童、老齢、障害、寡婦)、偏見と差別、社会的排除、ヴァルネラビリティ、リスク ・ その他

32

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 福祉政策の現代的課題	・ 社会的包摂、社会連帯、セーフティネット ・ その他
		○ 福祉政策の課題と国際動向	
	⑤ 福祉政策の構成要素	○ 福祉政策の論点	・ 効率性と公平性、必要と資源、普遍主義と選別主義、自立と依存、自己選択とパターナリズム、参加とエンパワーメント、ジェンダー、福祉政策の視座 ・ その他
	○ 福祉政策における政府の役割		
	○ 福祉政策における市場の役割		
	○ 福祉政策における国民の役割		
	○ 福祉供給部門	・ 政府部門、民間(営利・非営利)部門、ボランティア部門、インフォーマル部門 ・ その他	
○ 福祉供給過程	・ 公私(民)関係、再分配、割当、行財政、計画 ・ その他		
○ 福祉利用過程	・ スティグマ、情報の非対称性、受給資格とシティズンシップ ・ その他		

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑥ 福祉政策と関連政策	○ 福祉政策と教育政策	
		○ 福祉政策と住宅政策	
	⑦ 相談援助活動と福祉政策の関係	○ 福祉政策と労働政策	
		○ 福祉供給の政策過程と実施過程	

4-b 高齢者に対する支援と介護保険制度(60時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要(高齢者虐待や地域移行、就労の実態を含む。)について理解する。 ・ 介護の概念や対象及びその理念等について理解する。 ・ 介護過程における介護の技法や介護予防の基本的考え方について理解する。 ・ 終末期ケアの在り方(人間観や倫理を含む。)について理解する。 ・ 介護保険制度について理解する。 ・ 高齢者の福祉・介護に係る他の法制度の概要について理解する。 	① 高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要(高齢者虐待や地域移行、就労の実態を含む。)	○ 高齢者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者虐待の実態、高齢者の地域移行や就労の実態 ・ その他 	
		○ 高齢者の福祉需要		<ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護高齢者の実態、認知症高齢者の実態 ・ その他
		○ 高齢者の介護需要		
	② 介護の概念や対象	○ 介護の概念と範囲		
		○ 介護の理念		
		○ 介護の対象		
	③ 介護予防	○ 介護予防の必要性		
	○ 介護予防プランの実際			
④ 介護過程	○ 介護過程の概要			
	○ 介護の技法			
⑤ 認知症ケア	○ 認知症ケアの基本的考え方			
	○ 認知症ケアの実際			
⑥ 終末期ケア	○ 終末期ケアの基本的考え方			
	○ 終末期ケアにおける人間観と倫理			
	○ 終末期ケアの実際			
⑦ 介護と住環境	○ 介護のための住環境			

36

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑧ 介護保険法	○ 介護保険法の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度の目的、保険者と被保険者、保険料、要介護認定の仕組みとプロセス、居宅サービスの種類、施設サービスの種類、住宅改修の種類、地域支援事業、苦情処理、審査請求、介護保険制度の最近の動向 ・ その他
	⑨ 介護保険法における組織及び団体の役割と実際	○ 国の役割	
		○ 市町村の役割	
		○ 都道府県の役割	
		○ 指定サービス事業者の役割	
		○ 国民健康保険団体連合会の役割	
		○ 介護保険制度における公私の役割関係	
	⑩ 介護保険法における専門職の役割と実際	○ 介護支援専門員の役割	
		○ 訪問介護員の役割	
		○ 介護職員の役割	
	○ 福祉用具専門相談員の役割		
	○ 介護相談員、認知症サポーターの役割		
	○ 介護認定審査会の委員、認定調査員の役割		

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑪ 介護保険法におけるネットワーキングと実際	○ 要介護認定時における連携	・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ その他
		○ サービス利用時における連携	・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ その他
	⑫ 地域包括支援センターの役割と実際	○ 地域包括支援センターの組織体系	
		○ 地域包括支援センターの活動の実際	・ 地域トータルケアシステム ・ その他
	⑬ 老人福祉法	○ 老人福祉法の概要	・ 老人福祉法に基づく措置 ・ その他
	⑭ 高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律(高齢者虐待防止法)	○ 高齢者虐待の定義	
		○ 虐待予防の取り組み	
		○ 虐待発見時の対応	
	⑮ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	○ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の概要	
	⑯ 高齢者の居住の安定確保に関する法律	○ 高齢者向け優良賃貸住宅、高齢者専用賃貸住宅	
		○ 高齢者居住支援センターの役割	

4-c 障害者に対する支援と障害者自立支援制度(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉需要（地域移行や就労の実態を含む。）について理解する。 ・ 障害者自立支援法の概要について理解する。 ・ 障害者の福祉・介護に係る他の法制度の概要について理解する。 	① 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉・介護需要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢 ○ 障害者の福祉・介護需要（地域移行や就労の実態を含む。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者の福祉・介護需要の実態 ・ 障害者の地域移行や就労の実態 ・ その他
	② 障害者自立支援法	○ 障害者自立支援法の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者自立支援法の目的、障害程度区分判定の仕組みとプロセス、支給決定の仕組みとプロセス、財源、障害福祉サービスの種類、障害者支援施設の種類、補装具・住宅改修の種類、自立支援医療、地域生活支援事業、苦情解決、審査請求、障害者自立支援制度の最近の動向 ・ その他
	③ 障害者自立支援法における組織及び団体の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国の役割 ○ 市町村の役割 ○ 都道府県の役割 ○ 指定サービス事業者の役割 ○ 国民健康保険団体連合会の役割 	

40

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 労働関係機関の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハローワーク ・ その他
		○ 教育機関の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援学校 ・ その他
		○ 障害者自立支援制度における公私の役割関係	
	④ 障害者自立支援法における専門職の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談支援専門員の役割 ○ サービス管理責任者の役割 ○ 居宅介護従業者の役割 	
	⑤ 障害者自立支援法における多職種連携、ネットワーキングと実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療関係者との連携 ○ 障害程度区分判定時における連携 ○ サービス利用時における連携 ○ 労働関係機関関係者との連携 ○ 教育機関関係者との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ その他
	⑥ 相談支援事業所の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談支援事業所の組織体系 ○ 相談支援事業所の活動の実際 	
	⑦ 身体障害者福祉法	○ 身体障害者福祉法の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体障害者福祉手帳、身体障害者福祉法に基づく措置 ・ その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑧ 知的障害者福祉法	○ 知的障害者福祉法の概要	・ 療育手帳、知的障害者福祉法に基づく措置 ・ その他
	⑨ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律	○ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律の概要	・ 精神保健福祉手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく措置入院 ・ その他
	⑩ 発達障害者支援法	○ 発達障害者支援法の概要	・ 発達障害者支援センターの役割 ・ その他
	⑪ 障害者基本法	○ 障害者基本法の概要	
	⑫ 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律	○ 心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律の概要	
	⑬ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律	○ 高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律の概要	
	⑭ 障害者の雇用の促進等に関する法律	○ 障害者の雇用の促進等に関する法律の概要	

4-d 児童・家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 児童・家庭の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要(子育て、一人親家庭、児童虐待及び家庭内暴力(D.V)の実態を含む。)について理解する。 児童の権利について理解する。 児童・家庭福祉制度の概要について理解する。 児童・家庭福祉に係る他の法制度の概要について理解する。 	① 児童・家庭の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要(一人親家庭、児童虐待及び家庭内暴力(D.V)、地域における子育て支援及び青少年育成の実態を含む。)と実際	<ul style="list-style-type: none"> 児童・家庭の生活実態とこれを取り巻く社会情勢 児童・家庭の福祉需要(一人親家庭、児童虐待、家庭内暴力(D.V)、地域における子育て支援及び青少年育成の実態を含む。) 	<ul style="list-style-type: none"> 少子化の進行 いじめ 少年犯罪 家庭の育児機能の低下 その他 児童・家庭の福祉需要の実態、一人親家庭の実態、児童虐待の実態、家庭内暴力(D.V)の実態、地域における子育て支援及び青少年育成の実態 その他
	② 児童の定義と権利	<ul style="list-style-type: none"> 児童の定義 児童の権利 	
	③ 児童福祉法	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉法の目的、児童福祉施設の種類、里親制度、児童福祉制度に係る財源、児童福祉サービスの最近の動向 その他
	④ 児童虐待の防止等に関する法律(児童虐待防止法)	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待の防止等に関する法律の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止法の目的、児童虐待の定義、虐待予防の取り組み、虐待発見時の対応 その他
	⑤ 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(D.V法)	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の概要 	<ul style="list-style-type: none"> D.V法の目的、D.Vの定義、家庭内暴力発見時の対応 その他

44

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑥ 母子及び寡婦福祉法	<ul style="list-style-type: none"> 母子及び寡婦福祉法の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 母子寡婦福祉法の目的、母子寡婦福祉資金、母子福祉施設、母子寡婦福祉制度に係る財源、母子寡婦福祉サービスの最近の動向 その他
	⑦ 母子保健法	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健法の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 母子保健法の目的、母子健康手帳、養育医療の種類、母子保健制度に係る財源、母子保健サービスの最近の動向 その他
	⑧ 児童手当法	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当法の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 児童手当の種類、児童手当に係る財源、児童手当制度の最近の動向 その他
	⑨ 児童扶養手当法	<ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当法の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 児童扶養手当の種類、児童扶養手当に係る財源、児童扶養手当制度の最近の動向 その他
	⑩ 特別児童扶養手当等の支給に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律の概要 	<ul style="list-style-type: none"> 特別児童扶養手当の種類、特別児童扶養手当に係る財源、特別児童扶養手当制度の最近の動向 その他
	⑪ 次世代育成支援対策推進法	<ul style="list-style-type: none"> 次世代育成支援対策推進法の概要 	
	⑫ 少子化社会対策基本法	<ul style="list-style-type: none"> 少子化社会対策基本法の概要 	

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑬ 売春防止法	○ 売春防止法の概要	・ 婦人相談所、婦人保護施設、 婦人相談員 ・ その他
	⑭ 児童・家庭福祉制度における組織及び団体の役割と実際	○ 国の役割	
		○ 市町村の役割	
		○ 都道府県の役割	
		○ 家庭裁判所の役割	
		○ 児童・家庭福祉制度における公私の役割関係	
	⑯ 児童・家庭福祉制度における多職種連携、ネットワークと実際	○ 家庭支援専門相談員の役割	
		○ 医療関係者との連携	・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ その他
		○ 教育関係者との連携	
	⑰ 児童相談所の役割と実際	○ 労働施策関係者との連携	
		○ 児童相談所の組織体系	
		○ 児童相談所と市町村の連携	
○ 児童相談所の活動の実際			

4-e 低所得者に対する支援と生活保護制度(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要とその実際について理解する。 生活保護制度について理解する。 自立支援プログラムの意義とその実際について理解する。 生活保護制度に係る他の法制度について理解する。 	① 低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要と実際	○ 低所得者層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要	<ul style="list-style-type: none"> 低所得者層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要の実態 その他
	② 生活保護制度	○ 生活保護費と保護率の動向	<ul style="list-style-type: none"> 生活扶助、医療扶助、その他の扶助等の動向
	③ 生活保護制度における組織及び団体の役割と実際	○ 生活保護法の概要	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護法の目的、基本原理、保護の原則、保護の種類と内容、保護の実施機関と実施体制、保護の財源、保護施設の種類の種類、被保護者の権利及び義務、生活保護の最近の動向 その他
	④ 生活保護制度における専門職の役割と実際	○ 国の役割	
	⑤ 生活保護制度における他職種連携、ネットワーキングと実際	○ 都道府県の役割	
		○ 市町村の役割	
		○ ハローワークの役割	
		○ 現業員の役割	
		○ 査察指導員の役割	
		○ 医療との連携	<ul style="list-style-type: none"> 連携の方法 連携の実際 その他
		○ 労働施策との連携	
		○ その他の施策との連携	

48

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	⑥ 福祉事務所の役割と実際	○ 福祉事務所の組織体系	
	⑦ 自立支援プログラムの意義と実際	○ 福祉事務所の活動の実際	
	⑧ 低所得者対策	○ 自立支援プログラムの目的	
	⑨ 低所得者へ住宅政策	○ 自立支援プログラムの作成過程と方法	
	⑩ ホームレス対策	○ 自立支援プログラムの実際	
		○ 生活福祉資金の概要	
		○ 低所得者に対する自立支援の実際	
		○ 無料低額診療制度	
		○ 公営住宅	
		○ ホームレス自立支援法の概要	

4-f 保健医療サービス(30時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療保険制度(診療報酬に関する内容を含む。)の概要について理解する。 ・ 保健医療サービスの概要と保健医療サービスにおける多職種協働について理解する。 	① 医療保険制度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療保険制度の概要 ○ 医療費に関する政策動向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高額療養費制度の概要 ・ その他
	② 診療報酬制度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 診療報酬制度の概要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な居住の場における在宅療養 ・ ターミナルケアを支援する診療報酬制度 ・ その他
	③ 保健医療サービスの概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医療施設の概要 ○ 保健医療対策の概要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院、特定機能病院、回復期リハビリテーション病棟、地域医療支援病院、診療所 ・ その他
	④ 保健医療サービスにおける専門職の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医師の役割 ○ インフォームドコンセントの意義と実際 ○ 保健師、看護師等の役割 ○ 作業療法士、理学療法士、言語聴覚士等の役割 ○ 医療ソーシャルワーカーの役割 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療ソーシャルワーカーの業務指針 ・ その他
	⑤ 保健医療サービス関係者との連携と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 医師、保健師、看護師等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携の方法 ・ 連携の実際 ・ 医療チームアプローチの実際 ・ その他

4-g 就労支援サービス(15時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> 相談援助活動における自立支援の観点から、各種の就労支援制度の概要について理解する。 就労支援に係る組織、団体及び専門職について理解する。 就労支援分野との連携について理解する。 	① 雇用・就労の動向と労働施策の概要	○ 雇用・就労の動向	<ul style="list-style-type: none"> 労働市場の動向 ライフスタイルに応じた多様な働き方 障害者の雇用・就労を取り巻く情勢 その他
	② 就労支援制度の概要	○ 労働法規の概要	
		○ 生活保護制度における就労支援制度	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護授産施設 社会適応訓練事業 自立支援プログラム ハローワークの取組 その他
		○ 障害者福祉施策における就労支援制度	<ul style="list-style-type: none"> 就労移行支援事業 就労継続支援事業A型 就労継続支援事業B型 その他
	③ 就労支援に係る組織、団体の役割と実際	○ 障害者雇用施策の概要	<ul style="list-style-type: none"> 障害者雇用率制度、職業リハビリテーションの実施体制等 その他
		○ 国の役割	
		○ 市町村(福祉事務所)の役割	
		○ 都道府県の役割	

52

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ ハローワークの役割と活動の実際	
		○ 職業リハビリテーション機関の役割と活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> ハローワークにおける障害者の職業相談・職業紹介 地域障害者職業センターにおける職業リハビリテーション 障害者就業・生活支援センターの取組 その他
		○ 障害福祉サービス事業所・障害者支援施設の役割	
	④ 就労支援に係る専門職の役割と実際	○ 生活保護制度に係る専門職の役割	<ul style="list-style-type: none"> 現業員の役割 その他
		○ 障害者福祉施策に係る専門職の役割	<ul style="list-style-type: none"> サービス管理責任者の役割 就労支援員の役割 その他
		○ 職業リハビリテーションに係る専門職の役割	<ul style="list-style-type: none"> 職場適応援助者(ジョブコーチ) 障害者職業カウンセラー その他
	⑤ 就労支援分野との連携と実際	○ ハローワークとの連携(生活保護制度関係)	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護制度におけるハローワークとの連携の方法、連携の実際 その他
		○ 障害者雇用施策との連携	<ul style="list-style-type: none"> 職業リハビリテーション機関との連携の方法、連携の実際 その他

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		○ 障害者福祉施策との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害福祉サービス事業所・障害者支援施設との連携の方法、連携の実際 ・ その他

4-h 成年後見制度(15時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例		
ねらい	含まれるべき事項			
<ul style="list-style-type: none"> 相談援助活動における権利擁護の観点から、成年後見制度の概要(後見人等の役割を含む。)について理解する。 成年後見制度の実際について理解する。 社会的排除や虐待などの権利侵害や認知症などの日常生活上の支援が必要な者に対する権利擁護活動の実際について理解する。 	① 成年後見制度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成年後見の概要 ○ 保佐の概要 ○ 補助の概要 ○ 任意後見 ○ 民法における親権や扶養の概要 ○ 成年後見制度の最近の動向 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 成年被後見人の行為能力 ・ 成年後見人の役割 ・ その他 ・ 被保佐人の行為能力 ・ 保佐人の役割 ・ その他 ・ 補助人の役割 ・ その他 	
	② 日常生活自立支援事業	○ 日常生活自立支援事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門員の役割 ・ 生活支援員の役割 ・ 日常生活自立支援事業の最近の動向 ・ その他 	
	③ 成年後見制度利用支援事業	○ 成年後見制度利用支援事業の概要		
	④ 成年後見制度に係る組織、団体の役割と実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭裁判所の役割 ○ 法務局の役割 		

56

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
		<ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村の役割(市町村申立) ○ 弁護士との役割 ○ 司法書士の役割 ○ 社会福祉士の活動の実際 	
	⑤ 成年後見制度を中心とした権利擁護活動の実際	<ul style="list-style-type: none"> ○ 認知症高齢者等への支援の実際 ○ 消費者被害を受けた者への対応の実際 ○ 被虐待児・者への対応の実際 ○ アルコール依存者への対応の実際 ○ 非行少年への対応の実際 ○ ホームレスへの対応の実際 ○ 多問題重複ケースへの対応の実際 ○ 知的障害者、精神障害者等への支援の実際 	

4-i 更生保護制度(15時間)

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 更生保護制度の概要について理解する。 ・ 更生保護を中心に、刑事司法・少年司法分野で活動する組織、団体及び専門職について理解する。 ・ 刑事司法・少年司法分野の他機関等との連携の在り方について理解する。 	① 更生保護制度の概要	○ 刑事司法の中の更生保護	
	② 更生保護制度の担い手	○ 保護観察	
	③ 更生保護制度における関係機関・団体との連携	○ 生活環境調整	
		○ 仮釈放等	
		○ 更生緊急保護	
		○ 恩赦	
		○ 被害者等支援	
		○ 犯罪予防	
		○ 保護観察官	
		○ 保護司	
		○ 更生保護施設	
		○ 民間協力者	
		○ 検察庁との連携	
		○ 裁判所との連携	
		○ 矯正施設都の連携	
		○ 就労支援機関・団体との連携	
		○ 福祉機関・団体との連携	
		○ その他の民間団体との連携	

58

シラバスの内容		想定される教育内容の例	
ねらい	含まれるべき事項		
	③ 医療観察制度の概要	○ 生活環境調査	
	④ 更生保護における近年の動向と課題	○ 生活環境調整	
		○ 精神保健観察	
		○ 関係機関・団体との連携	

I-③ 短期養成施設における教育カリキュラム

- 短期養成施設における教育カリキュラムについては、従来の福祉系大学等において基礎科目を修めて卒業した者に加えて、一定の実務経験を有する行政職や社会福祉主事を対象とするものであることから、実習・演習など、実践力の向上に重点を置いた教育カリキュラムとする。

	時間
総合的かつ包括的な相談援助の理念と方法に関する知識と技術 (120h)	
相談援助の理論と方法	120 h
地域福祉の基盤整備と開発に関する知識と技術 (60h)	
地域福祉の理論と方法	60 h
サービスに関する知識 (60h)	
現代社会と福祉	60 h
実習・演習 (420h)	
相談援助演習	150 h
相談援助実習指導	90 h
相談援助実習	180 h
合計	660 h

60